



第15回 日本プライマリ・ケア 連合学会学術大会

誰一人取り残さない持続可能な
プライマリ・ヘルス・ケアに向けて

プログラム・抄録集

2024.
6/7_[金] ~ 9_[日]
in 浜松

The 15th Annual Conference of Japan Primary Care Association

会場

アクトシティ浜松

大会長

井上 真智子

(浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授)

URL

<https://plaza.umin.ac.jp/jpca2024>



シンポジウム 24 (オンデマンド)

セカンドキャリアをデザインする

企画責任者：弓野 大 (医療法人社団ゆみの)

座長：弓野 大 (医療法人社団ゆみの)

肥後 太基 (医療法人社団 ゆみの)

雨森 正記 (医療法人滋賀家庭医療学センター 月刊メディカルクリニック)

徳田 安春 (群星沖縄臨床研修センター センター長)

大塚 亮平 (手稲家庭医療クリニック 院長)

シンポジウム 25 (オンデマンド)

複雑化した都市部の医療体制における Nurse Practitioner の果たす役割

企画責任者：弓野 大 (医療法人社団ゆみの)

座長：弓野 大 (医療法人社団ゆみの)

橋 朋絵 (ゆみのハートクリニック)

後藤 智美 (生協浮間診療所・千葉大学大学院看護学研究科)

増田 陽介 (札幌ひがし徳洲会訪問看護ステーション)

野呂 美香 (やよい在宅クリニック)

シンポジウム 26 (オンデマンド)

症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER (vol. 9)

企画責任者：多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)

座長：多胡 雅毅 (佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)

鋪野 紀好 (千葉大学大学院医学研究院)

演者：後藤 亮平 (東京ベイ浦安市川医療センター)

兒島 裕樹 (杏林大学医学部附属病院)

ディスカッサント：志水 太郎 (獨協医科大学)

佐々木陽典 (東邦大学医学部)

和足 孝之 (京都大学)

高橋 宏端 (順天堂大学附属順天堂医院)

シンポジウム 27 (オンデマンド)

人文学がもたらすプライマリ・ケアの深みと広がり

企画責任者：横田 雄也 (岡山大学病院 総合内科・総合診療科)

座長：横田 雄也 (岡山大学病院 総合内科・総合診療科)

孫 大輔 (鳥取大学医学部)

松川 えり (カフェフィロ)

井川 裕覚 (東北大学)

高橋 在也 (千葉大学大学院医学研究院)

シンポジウム 25 (オンデマンド) 複雑化した都市部の医療体制における Nurse Practitioner の果たす役割

企画責任者：弓野 大
(医療法人社団ゆみの)

企画意図

今後の地域医療は、DX 化や AI の導入により、さらに役割が機能分化されつつも医療連携力が求められることが予想される。このなかで Nurse Practitioner (NP) は、高度な実践力や多角的に看る力をもとに、幅広い視野で患者・家族に看護を提供する柔軟な能力が必要不可欠である。一方、医療体制の整備をみると、地方では、かかりつけ医から中核病院、基幹病院へと地域医療の構造がシンプルに整備されているが、都市部においては、専門性のある診療所に複数通院することができ、基幹病院や大学病院も通院圏内に多数存在するなど、情報過多による Gypsy patients が多く存在することが予測される。以上をふまえて、複雑化した都市部の医療体制のなかで NP が果たすべき役割を議論したい。

シンポジウム 26 (オンデマンド) 症例検討から学ぶ診断推論戦略 by JUGLER (vol. 9)

企画責任者：多胡 雅毅
(佐賀大学医学部附属病院 総合診療部)

企画意図

日本プライマリ・ケア連合学会、日本病院総合診療医学会でシリーズ化しているケースチャレンジ企画です。総合診療医には、あらゆる症候・疾患に対する最新の医学知識に基づいた思考力と行動力が求められ、診断困難例では戦略的思考を駆使して最適解を追求し、弾力性の高い医療を提供する必要があります。さらに近年は目覚ましい発展を遂げた AI/ICT 技術の診断戦略への応用が期待され、徐々にその手法が開発されつつあります。本企画は、診断推論戦略に長け JUGLER が担当し、若手総合診療医が症例提示を行うリアルタイムディスカッション形式のケースチャレンジ企画です。参加者には、JUGLER メンバーがそのケースに対峙した時にどのように診断推論戦略を駆使し、診断に迫るのかを追体験していただきます。また、途中で AI/ICT 技術を利用した場合の診断プロセスも共有します。症例提示とエキスパート達の診断推論戦略を、そのスピード感とともに共有し、有意義な学びの場にして頂ければ幸いです。